

## 第8回設置検討会議後に各団体が実施した意見交換における意見等

- 1 上水内地区町内会連合会
- 2 砂谷地区町内会連合会
- 3 杉並台連合町内会
- 4 湯来東小学校 PTA
- 5 湯来西小学校 PTA
- 6 湯来南小学校 PTA
- 7 湯来中学校 PTA
- 8 砂谷中学校 PTA
- 9 湯来保育園保護者会
- 10 湯来南保育園保護者会
- 11 杉並台幼稚園父母会

## 第8回設置検討会議後に実施した意見交換における意見等（上水内地区町内会連合会）

上水内町内会連合会については、前回の意見から変更有りません。

- 設置場所については、現役世代の意見を尊重する。
- 5校統合時には、スクールバスは必ず出すこと。
- 湯来西小学区から湯来東小学校へ通う児童について、路線バスの利用では、通学時間は1時間以内を目安という一つの指標を上回る児童がいることから、スクールバスについて至急検討すること。  
また、途中の経由地があることで通学時間が延びるので、上多田、小多田（該当児童がいる場合）、打尾谷、それぞれから、湯来ロッジまでの移動手段を確保し、湯来ロッジから集合していきけるようにするなど、通学時間を極力短縮する措置をとること。  
（今後、ライドシェアの活用も視野に入れながら）

第8回設置検討会議後に実施した意見交換における意見等（砂谷地区町内会連合会）

- 当団体を構成する24町内会の全てが湯来体育館の場所への設置を希望することになり変わらない。保護者ではないので中立的に見ているが、それでも、体育館の場所だと思う。保護者の思いを大切にしてほしい。  
どちらの候補地に設置することになっても安全面の対策をしっかりとってほしい。

## 第8回設置検討会議後に実施した意見交換における意見等（杉並台連合町内会）

- 湯の山運動広場はグラウンドが狭いので、教育環境を考えたなら体育館の場所の方が良い。  
土砂災害警戒区域にあることは、なおさら気になるところ。仮にそうなるなら安全対策は必須。  
また、先日の想定配置図のように、レッドゾーンを避けて建設をした場合はグラウンドが日陰になり、冬場は雪が降っても融けないと思われる。
  
- レッドゾーンへの懸念について
  - ・ 大切な子ども達が毎日通う学校を、危険な場所に作るという考えは全く理解できない。子ども達の安全を何よりも最優先にして、より安全な場所に学校を作ることが、大人の責任ではないか。
  - ・ 中国新聞の記事にあった、過去にレッドゾーンに学校を建設した事例はないということを考慮すべき。
  
- 予算面で考えても、大きな差が見られる。
  - ・ 体育館の建設費7億円、スクールバス概算（5台と2台）の差額毎年3,000万円。  
この2点だけでも、湯来体育館隣への建設で「10年で10億円の節約」。狭い街中でどこを探しても学校用地が見つからないのならまだしも、冷静に2か所を比較すればもはや検討の余地はない。ここまでの具体的な情報が出た中で、湯の山運動広場への建設は、安全面でも予算面でも、広島市議会での理解は得られないだろう。
  
- 検討の進め方について
  - ・ 提言書を提出したのも、現在の検討委員会も、構成員が所属する団体は全く同じもの。自ら提言しておきながらやっぱり決められないということでは、湯来は一体何をやっているのかという無責任な話になる。  
どうしても自分たちでは決められないというのなら、教育委員会か、広島市か、市議会かにこれまでの議事録を全て提出してそこで判断してもらうべきではないか。
  - ・ 意見を述べたり議論をすることは結論を導くための手段であって目的ではない。苦渋の決断であるとは思いますが、様々な意見を踏まえた上で決めるのが検討委員会本来の目的ではないか。これまでの内容を聞く限り、結論を先延ばしにすることに意味はない。少子高齢化が激しく進む湯来地区はもはや待ったなしの状態。来年度予算に間に合うよう、責任を持って12月の会議で必ず決めること。

## 湯来地域における小中一貫教育校設置検討会議 第 8 回会議についての湯来東小学校保護者の意見・要望

会議より指定の内容について、アンケートをとった結果。

### 【1:2 つの候補地のうち、設置を希望する場所と理由】

新設の場所は和田の運動広場を希望

理由:・湯来の中心で、どの地域からも通学時間と地域との関わり点でも不平等感が無い。

- ・砂谷地区であれば、五日市方面へ出ても通う事のできる中学校が複数ある。
- ・水内地区には他に選択肢がないので、和田よりも遠くに新設校を作らないでほしい。
- ・保育園とデイサービスの施設が隣接しており、幅広い年齢層を常を感じる事ができる。
- ・図書館・郵便局も近い。さらに店舗、医療機関を近くに作る事ができれば、湯来町内の多くの人にとって大変便利な場所になる。
- ・公共施設が近くにあることで地域と学校の繋がりをより強く感じることができる立地である。
- ・中心地なので、南・西・東各方面との連携で湯来らしい特色のある学びが深まりやすい。

### 【2:会議の結果、仮に、希望する候補地ではない場所に設置することになった場合に、市に実現してほしいことや認めてもらいたいこと。】

- ・スクールバスを登校 1 便、下校 2 便以上、学校の登下校の時間に合わせて出すこと。中学生の試験期間他の不規則な下校時刻にも対応する。
  - ・放課後プレイス쿨の設置。春・夏・冬休みにも開設されること。
  - ・春・夏・冬休みの放課後プレイス쿨の利用や部活動の為に必要なスクールバスが運行されること。
  - ・運動会、発表会、もちつきなど、遠くなくても今と同じように学校の行事へも地域の人に参加してもらえよう、東小学区に送迎バスを運行すること。(地域の人との交流を大切にしています)
  - ・通学ルートや学校近くに、工場などはあるが地域の暮らしが感じられないことが気になっている。
- 砂谷学校の場所を空き物件にせず、通学ルートすぐ近くに湯来南公民館・駐在所などを移設し、常に大人の目があり、緊急時に対応できる施設にする。他に、商店などもあれば尚良い。

- ・湯来東小学校は、新設校への統合のタイミングは独自に決定する。(2 年度前までに決断する)

### 【いずれの場所であっても、実現してほしい事、認めて欲しいこと、】

- ・四原則の「ウ」地域のコミュニティーの核としての機能は、和田であればすでに近いものとなっている。砂谷の体育館であれば近辺に、徒歩で苦が無く利用できる施設を集めて地域の間と言える場所にしてほしい。
- ・スクールバスを手厚く運行してもらう事はどちらの候補地になっても必ず実現してもらわなければならない。運転手不足等の事情があるにしても、特に子供の送迎という神経をつかう仕事になるので、しっかりした報酬等で十分な人員を確保し無理と事故の無い運行をしていただきたい。
- ・1 クラス 10 人程度でのクラス編成で特色のある学校に。学年に 20 人いればクラス替えもできます。
- ・特色のある学びの点で、東小で続けてきた「複式学級式での生徒が自ら進める授業」を採用してほしい。

【湯来東小学校保護者としての考え 地域との繋がり・安心できる人間関係構築の場としての学校について】

湯来東小学校は、制度等と言えば一般的な学校です。しかし地域で長い年月をかけて築き上げてきた、学校と地域との協力関係が、今の保護者にも自然に引き継がれている特徴が強く表れている学校です。現在の地域の方は、かつての児童であり、保護者であった方々です。そういったお互いの信頼関係があるなかで、子供たちが安心して毎日を楽しみ過ごしています。保護者も湯来東小学校の存在をありがたく感じています。

湯来町は1つの小学校区としてまとめるには大変広いため、新設校の場所により地域との距離が離れ今までのような地域との強力な連携をどのようにつなげていく事ができるかなども、大きな課題であると感じています。

東小の立場で、砂谷にできた場合だけを心配しているのではなく、仮に和田に新設となった場合でも、砂谷地域の方にどのように密に学校と関わってもらえるのか、難しい課題だと考えています。

湯来東小学校への入学を希望し引っ越してきた世帯、現在も住宅を探している世帯があります。湯来東小学校に見学に行ってみたところ、「子供たちがとても純粋で、知らない自分たちにもとてもフレンドリーに話しかけてきてくれた」と感動したという話をこの1～2年で3件聞きました。どうして、他の地域の子供たちと、こんなにも違うと驚かれるのか保護者で考えてみました。

現在の湯来東小学校の児童は多くが湯来保育園で幼児期を過ごしています。湯来保育園も少人数です。

伝統的に保護者が進んで保育園・学校の行事に参加しており、先生方との連携も密に取れています。

保育園時代から、少人数で、日常的に「担任とクラスのお友達」ではなく、「園・学校のすべての先生方とすべての学年のお友達」での人間関係を築いていることが大きな理由のひとつではないかと考えました。

保護者も同様で、担任以外の先生、自分の子供以外の子共達の成長に目が届くので、そういった点でもお互いへの信頼や安心感が強いように感じています。

学校だけでなく、地域の方たちも、いつも大変あたたかく見守ってくださり、それは子供たちも十分に感じていることで、他人への不信感よりも前向きな好奇心が育ちやすいのではないかとこの考えに至りました。その前向きな態度が、周りの人との安心感のある日常という結果になって表れているのかもしれない。

ニュース等でも都市部で大人数の生徒を見なければならぬ一般的な先生方の負担の大きさと、教員志望の少なさが話題になります。湯来東小学校の先生方も、大変なご苦労はあることはもちろんだとは思いますが、湯来東小学校を希望してきてくださる先生もおられると聞いています。

湯来東小学校は、昭和の時代とは違う、これからの時代の人間関係の作り方を学ぶことができる場所として、大人にも子供にも安心感を与え、今の時代だからこそ求められている価値観を見せてくれている、貴重な存在だと確信しています。

上記の理由もある為、今のところまでの会議の内容では、設置場所が砂谷の体育館になった場合、新設校が出来た段階で湯来東小学校の歴史を終わりにし、新設校へ統合という決断にも至りません。この点は、ご理解をお願い致します。湯来東小学校区外のみなさまに、お願い申し上げます。

※絶対に、新設校に統合する時が来ないと宣言するものではありません。

## 第8回設置検討会議後に実施した意見交換における意見等（湯来西小学校 PTA）

湯来西小学校 PTA としては、前回の意見から変更有りません。

（②の部分の期限の部分だけ、変更です。）

- ① 以下の条件が担保されるという前提で、建設場所についてはどこでも構いません。
  - ・ 子どもたちの通学時間について、極力極端な負担がない形で、スクールバスを運行すること
  - ・ スクールバスの運行や、放課後のプレイスクールには希望すれば誰でも通えるなど、保護者の負担も極力少なくすること
  - ・ 既存の小中学校の良さや、離れてしまう地域との関係性が失われないような、湯来らしいカリキュラムとすること
  - ・ 地域との関係性を維持するために、移動費が理由となってそうしたカリキュラムや行事が無くならないよう、移動費（バスの借り上げ費等）は十分予算を確保すること
- ② 12月の会議において、建設場所の結論を出すこと。

湯来西小学校としては、5年後の統合を条件に、湯来東小学校との統合を受け入れた経緯があり、これ以上、議論を先延ばしすることは望みません。

子どもたちの教育環境、そして湯来町の未来を考えても、これ以上、議論を先延ばしにするより、まずは建設場所を決め、具体的なカリキュラム等の議論に移ること、そして早期の開校を、強く望みます。

## 湯来地域における小中一貫校設置検討会議の議事における意見

湯来南小学校

11月30日～12月6日において、湯来南小学校の保護者を対象に小中一貫校設置検討会議における設置場所のアンケートを実施しました。

### 1.集計結果

29枚回収

A：湯来南庭球場・運動広場・湯来体育館の方が良い（27）

B：湯来庭球場・運動広場の方が良い（1）

C：どちらともいえない（1）

### 2.設置場所についての保護者の意見

#### A：湯来南庭球場・運動広場・湯来体育館の方が良いを選択した理由

- ・土砂災害のことを考えるとAの方が安全だから（1年保護者）
- ・資料を読ませて頂き、意見は白尽くしていると思うので、設置場所を早く決定して話を進めた方が良いと感じた。それぞれの立場もあると思うけど一般的に考えて人数の多い湯来南運動広場が良いと思う。Bはレッドゾーンがあり擁壁を設ける必要がある点、スクールバスの財政負担が多額になる点でも、Aにするべきだと思う。（1、4年保護者）
- ・家から近い。体育館もありスクールバスなどの費用もおさえられる。  
（1年保護者）
- ・白砂の方が、子供の数が多いから（1年保護者）
- ・A、Bの2つで、どちらか選ぶならばAの方です。坂の上にあることがデメリットではありますが、現実的に砂谷地区の児童が多いので近くの方が良いかと思う  
（1年保護者）
- ・人数的にAの方が良いと思いました。毎日200人の児童・生徒の移動をスクールバスでというのは難しいと思います。あと10～20年後の事を考えても、団地の近くに学校がある方が湯来への移住を考える人が多いと思います。Bの方に学校があれば、砂谷地区から五日市の学校に通わせる児童が増えると思います。体育館に空調が取り付けられること、プールが築5年で新しいのは安心だと思いました。Bの問題は敷地内にレッドゾーンがあるのは心配（1、4年保護者）
- ・Aは、今あるグラウンドと体育館を使用できる。土砂災害警戒区域になっていない（逆に指定された場所は無理では？）  
バスの手記も和田地区よりは安価（1年保護者）



・より安全な場所に設置してもらいたい為、またグラウンドも広く休憩や部活動でしっかりと身体を動かし体力をつけてもらいたい為。(2年保護者)

・整備もグラウンド、体育館、プールと今あるものでできるのであれば、それですすめていけば良いと思う。レッドゾーンに設置する事で擁壁なども設置するなど予算もかかる事と思うし、何より危険と分かっている場所に通わせるのは少し怖い。どちらに建つとしても、しっかり意見を出し湯来の子供達、通う子供たちがより良い環境で育っていける内容の学校ができる事を願う。

(2年保護者)

・Bにすると考えるとAにするより、たくさんの予算が必要となる。Aだと今あるものを活用できるが、Bは作らないといけないものが多い。グラウンドもせまくなったり、そもそもレッドゾーンがあつたり。おさえられる所はおさえて、その分、子供達の教育に力を入れて欲しい。通学を考えても人数の多い南から200人がBまで行かなくていいと思う。わざわざBにする理由がわからない。デメリットが多い。(2年保護者)

・土砂災害の写を考えると、Aが良いと思います。登校も砂谷地区の方が人数が多いので経費が少なくて済みます。(2年保護者)

・家から近く徒歩圏内で通える生徒が多い。体育館、運動広場がすでにある。安全面でもAの方が良いのでは。(2年保護者)

・Aは設備などがそろっている。交通の便が良い。(3年保護者)

・経費(特に通学に関するコスト)が最も経済合理性を満たす立地条件はAに限定されるため、代替案が新たに出てこない限り、ほぼAに決定されると思います。

(3年保護者)

・湯来南、湯来東・西ともお互いに遠い側の場所となると、どちらとも時間がかかるが、人数を見るとスクールバスの経費のことも含め、少ない側の湯来東湯来西からAの方へ通学というのが好ましいと思います。また、災害警戒区域や施設のことをみてもAが良いと思います。クアハウスのプールを年間で活用できるとありますが、夏以外にプールに入ったとして、髪など乾かす時間など着替えも含め、あまり時間が取れないのではないかと恐れます。濡れたまま移動したり。そのまま次の授業となると夏以外は難しいのでは……。

と、あまり現実的ではないかと思いました。(4年保護者)

・建設費用などの費用面のことを考えてAを選びました。(4年保護者)

・体育館、プールがあり新しく作らなくても良い。Aは通学までの坂道の改善が必要。(6年保護者)

- ・危険区域に通わせるのは怖いのでAを選びました。（3年保護者）

#### B：湯来庭球場・運動広場のい方が良いを選択した理由

- ・今現在は砂谷地区の人数が多いが6年後にはもっと減っている。  
すると、バスの台数の試算も大きく変わってくるだろう。Aに学校を作れば西、東の過疎化はもっと進むだろう。この統合で、湯来町の存続が危ぶまれる選択は避けたい。人数が多いところに作る必要はないと思う。全ての児童にとって通学の負担がかたよらない事を希望する。（3年保護者）

#### C：どちらともいえないを選択した理由

- ・どちらも一長一短があり意見が対立していると思う。他の候補地を探すことを望みます。（3年保護者）

### 3.小中一貫校設立にあたり、その他の意見

- ・先日、水内ふるさと祭りで湯来東小学校の発表を見させて頂きました。子供達一人ひとりが自信を持って、生き活きと発表する姿を見て小人数の学校生活の中で、伸び伸びと育ち、また一人ひとりが自分の役割や責任、やるべき事などを意識した学校生活を送っているんだろうと感じ、感動しました。地域とのつながりも深く感じました。この良さを、湯来地区のみんなで続けていける様、Aに設立しても湯来西・湯来東地区での行事を行ったり、湯来西・東地区の方もお招きしての行事を行ったり（この場合、バスを出すなど）、いろんな工夫をして、湯来地区全体で盛り上がっていける様な小中一貫校になればと思います。（1、4年保護者）
- ・湯来南小学校を建て替え、小中一貫校にすることは難しいのでしょうか？もしBの方で設けとなると通うことが無理に近いと思います。積雪もあるのでスクールバスになっても、時間のズレや遅延などが考えられる。事故につながる可能性もある。（1年保護者）
- ・Aになった場合、通学距離がだいぶ長くなるので特に小学校低学年は、体面安全面（熱中症や熊など）、トイレなど心配です。Aの学校の建つ場所からプールのある砂谷戸まで300mですが坂がきつく、プールの授業のあと大丈夫が心配です。スクールバスで移動できれば、子供の健康管理しやすいのではないかと思います。坂がきついので自転車通学が危ないように思います。坂での事故が起きないように指導をしっかりとってもらいたいです。それか、駐輪場を砂谷戸学校にしてはどうでしょうか？どちらになったとしても親が行事などのときに車で行けるように広い駐車場がほしいです。（1、4年保護者）

- ・ 多数決でも良いと思いますが、当たり前のことを考えて頂きたい。児童の安全を思うなら、イエローゾーンなど選ばないはずですが（1年保護者）
- ・ 会議等に参加した事もなく、いつも書面で内容を見ているが、湯来東・西地区の方が地域や今の環境に対してとても思いを持ち、地域や子育てをされているのがとても素敵だと思う。Aに学校が建つとしたら、そのような思いをしっかりとこちらにも伝えてもらい、湯来地域で育つ子ども達が安心してのびのび育っていけるよう一緒に考えていきたいと思っています。（2年保護者）
- ・ 設立するならするで斥くしてほしい。湯来ならではの特色のある教育とは具体的にどのようなものか。ITやグローバル教育をしっかりと組み込んで、自分のやりたい事が見つけられる。自分らしくいられる学校にしてほしい。外部講師なども積極的に呼べるひらかれた学校にしてほしい。（2年保護者）
- ・ 小中一貫校は、小中の学生が集まっているいろいろな人がいて、いろいろな意見や経験が出来るので良いと思います。賛成です。（2年保護者）
- ・ この統合は今、私達世代が自分たちの子供が子育てする頃にどんな環境を準備してあげられるのか？未来への希望だと思う。長い間、湯来町はそれぞれの地域が主張し合い折り合いがつかずにきたが、それではもう困る時が来ている中間地（B）にして相互もっと協力して町をつくっていきませんか？今必要なのはデータではなく、思いやりと協力だと資料を読んで思いました。  
（3年保護者）
- ・ 地域コミュニティの核になる場所は、安全性・地域の特色どちらも必要に思う多数決で決めず、ここならいいねと第一希望ではなくても、それぞれの（東・西・南）方が妥協できる場所できなくて、負の遺産を作ってしまうと思う。  
（3年保護者）

## 第8回設置検討会議後に実施した意見交換における意見等（湯来中学校 PTA）

湯来中学校保護者にアンケートを行いました。

結果 12 世帯中

希望設置場所

- ・湯来運動広場 5世帯
- ・湯来南運動広場 0世帯
- ・どちらでも良い 2世帯
- ・無回答 5世帯

という結果が出ました。

意見としては、どちらになってもスクールバスの運行、放課後プレイスクールの充実を願う。

というものでした。

保護者の多くは 5 校統合時点で子供が関わることなく、今からの現役の方の意見を聞いてあげてほしいとのことです。

## 湯来地域における小中一貫教育校設置検討会議の議事に対する意見 (砂谷中学校)

### 1 湯来一貫校のふさわしい候補地

- (1)湯来南庭球場・運動広場・湯来体育館（佐伯区湯来町白砂1215-1）  
・・・19名
- (2)湯来庭球場・運動広場（佐伯区湯来町和田94-20）  
・・・1名
- (3)どちらでもない  
・・・1名

### 2 湯来一貫校のふさわしい候補地の理由

#### (1)湯来南庭球場・運動広場・湯来体育館

##### 【賛成】

- ・生徒数は南が多い。
- ・世帯数が多い場所に近い。
- ・バスにかかる経費が少ない。レッドゾーンがないと安心だと思う。
- ・体育館を新築する必要が無いため。
- ・統合後のコスト面を考えても現実的だ。今ある施設も有効に活用できる。
- ・敷地を確保する広さ、場所がふさわしい。
- ・グラウンドの広大さからも湯来体育館が候補地だと考える。
- ・土地の安全面（最重要だと思います）と体育館、プール等の設備が整っているため、開校に向けて話が早く進むと思うため。
- ・それぞれの地区の子どもの人数を考えれば、スクールバスの手配、学校行事での保護者の駐車場の問題、流行性の病気等（コロナ、インフルエンザ他）の通学時の対策などで、より近い環境に多い人数が属した方が問題が少なく現実的な気がします。また、冬季の降雪時も砂谷地区の方が安全なのではと思います。

##### 【反対】

#### (2)湯来庭球場・運動広場

##### 【賛成】

- ・湯来地域の現在の小中学校のちょうど真ん中あたりに位置するから。

##### 【反対】

- ・レッドゾーンが多くある。
- ・レッドゾーンが敷地の30%強を占める土地にわざわざ新しい校舎を建て、子どもたちを過ごさせるというのがどうしても抵抗がある。
- ・湯来南小学校区の子供達もバス通学するには人数が多いため、バスの配車計画も複雑になる。
- ・土砂災害警戒区域の観点から、湯来庭球場・運動広場は候補地として考えられない。災害時の避難場所となる学校の役目を果たせない。今後10年後には児童数はさらに減り、湯来東・湯来西学区生徒が1ヶタになった場合も、湯来南学区の生徒をバスで通学させるのか。候補地でなぜ悩んでいるのか分からない。
- ・和田の方は雪も多く、通学バスも心配。
- ・10年後20年後、長い目で見たとき、湯来庭球場に造るメリットが考えられない。

## 2 その他、心配なことや気づき

- ・生徒の安全面を第一に考えて欲しい。
- ・湯来体育館前の駐車場のスペースに校舎を新築とあるが、駐車場の確保はできるのでしょうか。
- ・バス通学、徒歩通学、どちらになったとしても今よりもっと早く家から出なければいけないようになるという点に不安はあります。
- ・どちらの候補地に建てても一長一短ある。多くの賛同を得たいが、全員が納得する答えはない。そのなかでも早く話を進めて、5年後の開校を目指したい。
- ・一貫校にするにあたって、通学時間が長くなる生徒が出てくると思うので、特に小学校低学年の児童は負担にならないのか心配だ。
- ・遠方から通学する児童・生徒もいるため、スクールバスはぜひ導入して欲しいと思います。湯来子ども達が、元気に通いやすい環境を整えて欲しいです。活気ある学校になって欲しいです。是非よろしく願いいたします。
- ・生徒や保護者の負担が増える。
- ・開校が仮に6年後として、そこから10年15年経つと、生徒はさらに減少する事は目に見えている。だから、校舎・グラウンドを二次利用することも考えておくべきと思う。例えば、湯来体育館案であれば、(土)(日)(夏休み)(冬休み)など、校舎の一部、グラウンド、湯来体育館が利用できるようにして、スポーツクラブや部活動の合宿ができるようにするなど、利用料を得ることで、校舎・グラウンド等の修繕費にも充てることができる。さらに湯来に来てもらうことで、湯来の自然や風土、テロワールを感じてもらい、湯来のアピールにもなる。今も大事だが、10年後20年後。さらには活用方法を考えるべき!!
- ・今、居る子ども達の事も大切だが、これだけのお金をかけて新校舎を建てるのであれば、これから先のことも考えた方が良く。子どももちろん、人口が減っているのに、今居る子どもしたことだけでなく、学校が新しくなるのをきっかけに湯来の学校に通わせてもいいなと思ってもらえるようにしなければ意味ない。中学を選択できる今、三和、城山エリアの子どもも来てもらえるようにしないと10年後には結局、通う子が居ないという問題になるのでは?そう考えると下からのアクセスも良い湯来体育館に建設する方が良いのでは?
- ・湯来体育館の方だと、徒歩通学生徒の安全面が気になります。(人通りが少ないため)
- ・湯来地区は学区が広いので、どの地区にも良いところ、そうでない所があると思いますが、地域同士でもめたりせず、子ども達のことを一番に考えながらより良い意見交換ができればと思います。

2023年12月

湯来保育園保護者会 意見・要望等集約結果

① 「湯来南運動広場」「湯来運動広場」、2つの候補地のうち、設置を希望する場所と理由。  
その場所に設置することとなった場合に、市に実現してほしいことや認めてもらいたいこと

【設置を希望する場所】

湯来運動広場…3名（その他意見提出無し）

【その理由と市への要望】

・学校を教育機関としてだけの機能だけでなく、地域の活性化、町づくりの中心的な施設として考えるのなら、湯来運動広場に持ってきて、大橋の旧湯来町役場や湯来中等の施設、場所も有効活用して、湯来が福祉施設や子育て支援施設（発達サポート施設等も含む）の充実した町として対外的にアピールしていけばよいのではないかと。地域住民のサポートも得やすい立地であると考える。

・保育園とデイサービスの施設もすぐであり、広い年齢層の地域コミュニティの核として、最も良い。

・水内地区への移住相談が増加傾向にある中、湯来運動広場の近隣にあるサンピア湯来内に、社会福祉協議会と連携するなどして移住相談窓口を設置してほしい。また、湯来運動広場のある湯の山は元々移住者が多い地区ですが、子育て世帯が優先的に入居できる町営住宅を設置し、移住者の呼び込みにつなげてもらいたい。

・グラウンドが狭くなると予想されているが、敷地内のテニスコートや湯来中学校グラウンドなどをサブグラウンドとして使用できないか。

・擁壁等で安全性を高めてほしい。

・授業で得られる学びだけではない、プラスαで湯来らしい教育を実現するためには、人里離れた山の上よりも、湯来の日常を感じることができる場所が適している。

・給食調理室を併設して。湯来の食材を日常的に使ってほしい。

② 会議の結果、仮に希望する候補地でない場所に設置することになった場合に、市に実現してほしいことや認めてもらいたいこと

・スクールバスの設置。数年後の小中一貫校設置のタイミングでの地域のバス会社の状況等で断定できない面があることは重々承知だが、これをやらしてもらえなければこれだけ広範囲の合併の根幹が揺らいでしまう。一丁目一番地の課題として、必ずやり遂げてほしい。

・スクールバスが生徒・児童の登下校時刻にあわせた便数出ること

(プレ이스クールの帰宅便も必ず出ること)

・共働き世帯が勤務日数・時間を子どもの送迎のために削らなくてもいいように、春・夏・冬休みのプレ이스クール開設とスクールバスの運行は必須。

・砂谷中学校を発達支援施設、福祉施設、コミュニティ施設等活用し、ポツンと小中一貫校だけがそこにあるということにならないようにしてほしい。

・小中一貫校の近隣に子育て世帯が優先的に入居できる町営住宅を設置し、移住者の呼び込みにつなげてもらいたい。

・通学路の安全性を高めてほしい。

・学校が無くなった地域も衰退しないように旧校舎を活用できる予算をつけてほしい。住民も取り残されないように配慮してほしい。

・湯来南運動広場に新設の場合、一貫校への統合のタイミングは保護者で納得してから。



## 小中学校統合に関するご意見（湯来南保育園）

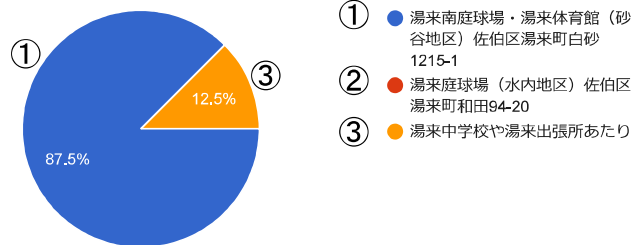
8件の回答

[分析を公開](#)

新たな小学校を設置する場所はどちらが良いと思いますか？

[コピー](#)

8件の回答



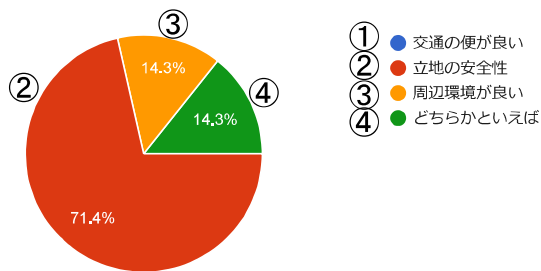
湯来南庭球場・湯来体育館（砂谷地区）

湯来南庭球場（砂谷地区）を選ばれた理由の内、最も近いものを一つ選んでください。

[コ](#)

[ピ](#)

7件の回答



統合する学校の場所が湯来南庭球場（砂谷地区）になった場合、市に実現して欲しいことや認めて貰いたいことはありますか？

5件の回答

湯来西、東の子どもが不便にならないようにしてほしい

徒歩通学の生徒のため通学路の見守りをシルバー人材などでも充実してほしい(庭球場までの坂道は住宅街もなく、山側へ簡単に入れてしまうため)

歩道の整備

今ある施設を十分に活かせるカリキュラム

スクールバス

給食の食品添加物を減らして欲しい。成長段階なのでコウロギとかではなく考えてほしい。早いところはもう取り組んでいます。



統合する学校の場所が湯来南庭球場（砂谷地区）にならなかった場合、市に実現して欲しいことや認めて貰いたいことはありますか？

3件の回答

スクールバスは必須

大雨などの警報が出て、休校になった場合の学童保育などを砂谷地区で行えるようにしてほしい。

ひとり親、共働き家庭で低学年の児童がいる場合もあると思うので。

スクールバスの確保

自然の中で存分に遊び、学べるような環境づくり

その他、ご意見をお聞かせください。

3件の回答

毎回同じ話し合いが続いているので早く決めて欲しい、完全な同意は無理だと思うので妥協点を見つけて欲しい

湯来町内の民意はもちろん大切ですが

そもそも、移住者が増え人口が増え

また湯来町が栄える。

という想いもあったのではなかったでしょうか。

五日市の児童発達支援の事業所を利用しておりますが街中のマンモス校へ通わせる不安や、子育ては湯来町のような自然豊かなところをしたい。

という親御さんの意見を聞くことがあります。

そんな町外の方たちに、一部災害のレッドゾーンですが擁壁で対策をしていますよ！

という状況の新学校へ通わせたいと思っていただけるのでしょうか？

移住も大きなお金が動く簡単なものではないと思います。それを決断できる、安心で子供を通わせたい！と思える湯来の良さが強みの学校を建ててほしいです。

教育も大事ですが、まずは健康であること。

心と身体と食べることは繋がっていると思います。今、不登校な子も増えています。

自分達で料理を作れる様な授業があれば

家族が助かりますし、食べる大切さもわかると思います。

ここに住みたい。子育てしたいと

思える湯来町になっていたらと

大きな願いです。素敵な地域です。

地域の野菜を使ったり、農薬を使わない事を取り組んだり、

食育に力をいれて、

助けてあっていけたら。。新しい事は勇気がいりますが、変わってほしいです。

湯来庭球場（水内地区）

湯来庭球場（水内地区）を選ばれた理由の内、最も近いものを一つ選んでください。

0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

統合する学校の場所が湯来庭球場（水内地区）になった場合、市に実現して欲しいことや認めて貰いたいことはありますか？

0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

統合する学校の場所が湯来庭球場（水内地区）にならなかった場合、市に実現して欲しいことや認めて貰いたいことはありますか？

0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

その他、ご意見をお聞かせください。

0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。



## 第8回設置検討会議後に実施した意見交換における意見等（杉並台幼稚園父母会）

- 当団体のみなさんの意見は湯来体育館のほうがいいのではないかという意見でした。  
理由は運動場の広さや費用面、安全面を比べてみると湯来体育館の方がデメリットが少ないからです。  
水内地区に小学校が無くなる事で現在住まわれている保護者のみなさんや住民のみなさんは、不安だし寂しく思うだろうなという気持ちも同じ保護者としてとてもわかります。  
「湯来東小のみんなが気の済むまで分校にして欲しい。」という意見がありましたが、統合場所を湯来体育館の方にして、後に合流が確定していて、市や教育委員会の方達がそれでも大丈夫ですよというのなら、当団体としては別に構わない。  
だけど、せっかく湯来町民みんなで素晴らしい学校を作り上げよう、もっと子供達のためになるような学校にしよう。となって新設された学校に、水内地区の子ども達は通わないとなるともったいないのではないかと思う。  
子ども達は、人数も増えるし、設備も新しく最新の学校に通いたいと思うかもしれない。こちらの学校に通う事で視野も広がり、たくさんの発見もあるかもしれない。わざわざバスに乗って通うことになるかもしれないけど、子ども達にとってメリットもたくさんあると思います。
- それぞれの学校で行っていた特色のある良いところを授業に組み込んでいったら湯来の代表とする通いたい学校ができるのではないのでしょうか。
- 通学面で湯来体育館に新設される場合、杉並台方面から通う場合、どのようなルートになるのか。ルートは3通りくらいあるが、子ども達の通学の安全面は確保していただきたいです。